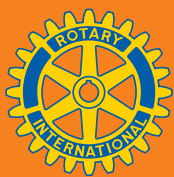


国際ロータリー2620地区

御殿場ロータリークラブ



週報

http://www.gotemba-rc.gr.jp/

御殿場  
ロータリークラブ  
モバイルサイト

## 第2307回 例会プログラム

- 例 会 場／ホテル御殿場館21
- 開 会 点 鐘／18:00
- ロータリーソング／奉仕の理想
- 内 容／クリスマス家族会 親睦活動委員会

## 会 員 慶 事

- 会員誕生日／12月22日 梶原一正君  
12月23日 斎藤 衛君  
12月23日 秋田 敬君  
12月24日 若林洋平君
- 夫人誕生日／12月19日 井口俊靖君 夫人 多佳子様  
12月23日 梶原一正君 夫人 みさ子様

## 会 長 挨 拶

勝又 敏雄



皆さんこんにちは。

今日はクラブ協議会ですが、本日のクラブ協議会は、クラブ研修を行わせていただきたく存じます。研修リーダーの勝又重春君にはよろしくお願い致します。

さて、12月7日から21日迄は二十四節気の「大雪」(たいせつ)で、シベリア寒気団、いわゆる冬将軍がやってきて、本格的な冬の天候となる季節です。1812年、ロシアに攻め入ったナポレオン率いるフランス軍が、極寒の気候に退却を余儀なくされたことを、イギリスの新聞が「冬将軍」に敗れたと表現したことが冬将軍の由来といわれております。

この時季、関東では正月の準備を始める「事始め」で、最初に行うのが煤払い。平安時代には行われていたようですが、12月13日に行うようになったのは江戸時代で、現在の大掃除とは違って、新しい実りをもたらす年神様を迎えるための神事の色合いが濃かったようです。一方関西では農事を終える「事納め」で、関東とは対照的な行事が行われ、事納めはあらゆる事を慎む日とされ、針仕事もやめることから、針供養の日でもあります。

また、今年の流行語大賞は4つ選ばれましたが、今日の2時過ぎには清水寺において「今年の漢字」が発表されます。一昨年は絆、昨年は金でしたが今年は「明」であってほしいと存じます。

最後に一つご報告がございます。後ほど幹事の方からもあると思いますが、前々会長の滝口喜徳君が、一昨日頭の病で倒れ緊急入院されました。一日も早い回復を祈念致します。

会長挨拶用  
QRコード

## 12/12の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
60名	58名	53名	91.38%	100%

欠席者  
(5名) 秋田 敬君・井口俊靖君  
大和田浩二君・鈴木榮一君  
若林洋平君

※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

## 11/28のメーキャップ

11月15日 報告会 勝又重春君	11月15日 報 告 会 白井良太君
11月15日 報告会 小野寛幸君	11月15日 セサレミ三島RC 山内強嗣君
11月15日 報告会 長田富夫君	11月24日 財団セミナー 山崎恭夫君
11月15日 報告会 大和田浩二君	11月27日 長 泉 R C 内海隆治君
11月15日 報告会 芹澤隆博君	11月28日 沼津西RC 土屋関正君
11月15日 報告会 渋谷 一君	12月6日 裾 野 R C 神谷高義君
11月15日 報告会 豊山 篤君	12月6日 裾 野 R C 斉藤礼志君



Engage Rotary Change Lives

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

次 回  
12月26日の  
例 会

★YMCA東山荘

★12:30点鐘

★上半期を振り返って  
会長・幹事・SAA

## クラブ研修会 ～ロータリーの基本を振り返り～

クラブ研修リーダー

勝 又 重 春 君



クラブ研修リーダーによる「クラブ研修会」は、「会員とのコミュニケーションの場」をめざしています。しかも今年度2回目であり、より効果的なコミュニケーションがはかれるように、会員全員に参加していただくクラブ研修会をワークショップ・スタイルで試みました。

### 【出会いの大切さ】

この度の研修会は、“ロータリアンであることに、幸せと喜びを考えるために”がサブテーマです。ロータリーも人と人の出会いから始まり、幸せと喜びをもたらす奉仕活動を共有する人間関係が確かなものとして築かれてゆきます。そこには、会員のコミュニケーションの望ましいあり方が大切となります。ロータリーでは、素晴らしいリーダーとの出会いが多くあり、良好な「学び」の機会にめぐまれ、奉仕活動に取り組む姿勢も大きく展開してゆくことができます。

入会後何年が過ぎると、委員会委員長など各種の役職につくようになります。それは避けては通れない自然の流れです。そこで、前もって〇〇委員長になったら取りくみたい事業計画（Project）などを予めイメージして、メモするよう心掛けると後に役立ちます。これは一例ですが、役職についた時、委員会メンバーと計画事業が、不思議にも自然にととのい充実するものとなります。このように、ロータリーにおける出会いとコミュニケーションの大切さは、入会に際しての推薦者に始まり、理事会、幹事会長あるいは地区役員などにつくと、必ず活かされてくると思います。

### 【研修要点の説明】

研修会の主な課題は、「日本のロータリー分析」を取りあげ、その資料として「出会いの大切さ」と「ロータリアンの道標」に触れました。

「ロータリアンの道標」は目ざすリーダーへの手引きとも言えますが、ワークショップのための“呼び水”としてロータリーのトップリーダー・RI会長が掲げるその印象的な年度テーマ、最近のRI会長が共有するロータリーの中核となる価値観などを引用し説明しました。

ワークショップで取りあげた課題の「日本のロータリーのSWOT分析」（2620地区増強セミナー2012.7.15資料）については、『強み（Strengths）、弱み（Weaknesses）、機会（Opportunities）、脅威（Threats）』という4つの項目を4グループで意見交換しました。（アンケート結果表：配布資料No.1）

続いて、“ロータリアンの意識・行動、その現在と方向性”を確かめるために図表の「ロータリーへのスタンス」を提案しました。（配布資料No.2）この『W-Sモデル図表』は、ロータリアンであり事業所の経営者向けとして試作してみました。この図表は、会員自身がロータリー環境の中で、どのような位置にいて、どのような活動をしているかを認識して考えてみる一つの方法を示したものです。

### 【ワークショップについて】

ワークショップは、用意された課題の事前資料について意見交換を積み重ねることを第一とする研修会です。したがって、課題については、様々な意見の中から共通し共有できるものを見つけたことにあり、参加者の意見を批判し否定するものではないのです。これはクラブ研修リーダーの反省点ですが、参加者にワークショップについての説明不足があり、少々、消化不良の感があります。

結びとして、課題や目的に向かいベテラン会員、中堅会員、それに新会員が同じ方向をめざす姿は、私どものクラブにもさらなる期待観が高まっていることを確信しました。



司会  
林 則夫君



ソングリーダー  
豊山 篤君



出席報告  
池谷正徳君



皆出席  
戸栗太平君



誕生日（喜寿）  
菅沼 久君



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日  
○例会場・事務局/YMCA 東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
http://www.gotemba-rc.gr.jp/

会 長○勝又 敏雄  
幹 事○橋本 喜市  
会報委員長○渡辺 修司